

航空従事者学科試験問題

M01

| | | | |
|----|--------------------------------|--------|---------------------|
| 資格 | 一等航空整備士（飛行機） 一等航空運航整備士（飛行機） | 題数及び時間 | 20題 40分 |
| 科目 | 航空法規等 [科目コード：04] | 記号 | C C C C O 4 1 7 B 1 |

☆ 注 意

(1) 「航空従事者試験問題答案用紙」（マークシート）の所定の欄に「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」又は「科目コードのマーク」に誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格になります。

(2) 解答は「航空従事者試験問題答案用紙」（マークシート）に記入すること。

☆ 配 点

1問 5点

☆ 判定基準

合格は100点満点の70点以上とする。

- 問 1 航空法第1条「この法律の目的」で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 航空機及び航空機用機器の製造及び修理の方法を規定することによって、その生産技術の向上を図る。
 - (2) 航空機を運航して営む事業の適正かつ合理的な運営を確保して輸送の安全を確保するとともにその利用者の利便の増進を図る。
 - (3) 国際民間航空条約の規定並びに同条約の附属書として採択された標準、方式及び手続きに準拠する。
 - (4) 公共の福祉を増進する。
- 問 2 「軽微な保守」作業に関する次の文章の()内にあてはまる語句の組合せとして(1)～(4)のうち正しいものはどれか。
- 簡単な(A)作業で、緊度又は(B)及び複雑な結合作業を伴わない(C)装備品又は部品の交換
- (1) A：保守予防 B：締結 C：正規
 - (2) A：保守予防 B：間隙の調整 C：規格
 - (3) A：間隙の調整 B：特殊な技量 C：型式
 - (4) A：修理 B：特殊な技量 C：限定
- 問 3 新規登録における航空機登録原簿への記載事項で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 航空機の番号
 - (2) 航空機の型式
 - (3) 航空機の製造者
 - (4) 航空機の定置場
 - (5) 航空機の製造年月日
- 問 4 航空機の定置場を移転した場合の手続きについて次のうち正しいものはどれか。
- (1) 移転登録の申請
 - (2) 変更登録の申請
 - (3) 移動登録の届出
 - (4) 登録原簿の変更申請
- 問 5 運用限界等指定書の用途の欄に記載される事項で次のうち正しいものはどれか。
- (1) 等級
 - (2) 制限事項
 - (3) 耐空類別
 - (4) 事業の種類
- 問 6 型式証明について次のうち正しいものはどれか。
- (1) 航空機が当該型式の設計に適合していることについて航空機毎に行う証明
 - (2) 航空機製造事業法に関連して経済産業大臣が行う型式設計の証明
 - (3) 航空機の強度、構造及び性能について航空機毎に行う証明
 - (4) 航空機製造事業法に関連して行う型式設計の証明
 - (5) 航空機の型式の設計に対する証明

- 問 7 予備品証明について次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 国土交通省令で定める航空機の安全性の確保のため重要な装備品が対象となる。
 - (2) 予備品証明には有効期間と装備する航空機の型式が付される。
 - (3) 予備品証明の検査は法第10条第4項第1号の基準に適合するが行われる。
 - (4) 予備品証明に合格した装備品は予備品証明書の交付または予備品検査合格の表示によって行われる。

- 問 8 業務規程の記載事項で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 認定業務の能力及び範囲並びに限定
 - (2) 航空整備士の行う確認の業務に関する事項
 - (3) 業務を実施する組織及び人員に関する事項
 - (4) 品質管理制度その他の業務の実施の方法に関する事項
 - (5) 業務に用いる設備、作業場及び保管施設その他の施設に関する事項

- 問 9 航空機の認定事業場の種類として次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 航空機の設計及び設計後の検査の能力
 - (2) 航空機の製造及び完成後の検査の能力
 - (3) 航空機の製造及び改造後の検査の能力
 - (4) 航空機の整備及び整備後の検査の能力

- 問 10 航空機の種類として次のうち正しいものはどれか。
- (1) 高翼機や低翼機などの区別をいう。
 - (2) ピストン機やジェット機などの区別をいう。
 - (3) ヘリコプタやグライダーなどの区別をいう。
 - (4) 耐空類別の飛行機輸送Tや飛行機普通Nなどの区別をいう。

- 問 11 法第26条（技能証明の要件）として次のうち正しいものはどれか。
ただし、航空通信士を除く。
- (1) 年齢
 - (2) 飛行経歴その他の経歴
 - (3) 年齢及び飛行経歴その他の経歴
 - (4) 年齢及び飛行経歴その他の経歴並びに学科試験合格

- 問 12 法第28条別表の一等航空運航整備士の業務範囲に関する次の文章の[]内にあてはまる語句の組合せとして、次のうち正しいものはどれか。

整備（[A] 及び国土交通省令で定める[B] に限る。）をした航空機について
第19条第2項に規定する[C] を行うこと

- (1) A：点検 B：修理 C：作業
- (2) A：保守 B：軽微な修理 C：確認の行為
- (3) A：軽微な保守 B：小修理 C：点検
- (4) A：軽微な修理 B：小修理 C：検査

- 問 13 法第57条において航空機に表示しなければならない事項で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 国籍記号
 - (2) 登録記号
 - (3) 所有者の氏名又は名称
 - (4) 使用者の名称

- 問 14 次の救急用具で60日ごとに点検しなければならないものはどれか。
ただし、航空運送事業者の整備規程に期間を定める場合を除く。
- (1) 救急箱、落下傘、防水携帯灯
 - (2) 救急箱、非常信号灯、救命胴衣
 - (3) 救命胴衣、救命ボート、落下傘
 - (4) 防水携帯灯、非常信号灯、救命ボート
- 問 15 技能証明書を携帯しないで確認行為を行った整備士に課せられる「罰則」として次のうち正しいものはどれか。
- (1) 2年以下の懲役
 - (2) 50万円以下の罰金
 - (3) 100万円以下の罰金
 - (4) 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
- 問 16 航空法で定義する「航空業務」について次のうち正しいものはどれか。
- (1) 航空整備士が訓練のために行う発動機の運転操作
 - (2) 操縦士が地上整備中の航空機で行う無線設備の操作
 - (3) 航空整備士が運航中の航空機に乗務して行う外部監視
 - (4) 整備又は改造をした航空機について行う第19条第2項に規定する確認
- 問 17 附属書第一「航空機及び装備品の安全性を確保するための強度、構造及び性能についての基準」は、何の附属書か。
- (1) 航空法
 - (2) 航空法施行令
 - (3) 航空法施行規則
 - (4) 耐空性審査要領
- 問 18 運航規程の記載事項として次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 航空機の操作及び点検の方法
 - (2) 装備品、部品及び救急用具の限界使用時間
 - (3) 航空機の運用の方法及び限界
 - (4) 装備品、部品及び救急用具が正常でない場合における航空機の運用許容基準
- 問 19 整備規程の記載事項で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 装備品等の限界使用時間
 - (2) 機体及び装備品等の整備の方式
 - (3) 整備の記録の作成及び保管の方法
 - (4) 緊急の場合においてとるべき措置等
- 問 20 ヒューマンファクタに関して、次のうちSHELモデルでいう環境(Environment)に該当しないものはどれか。
- (1) 高所作業
 - (2) 照明の不足
 - (3) 雪等の悪天候
 - (4) 器材配置の不備

航空従事者学科試験問題

M9

| | | | |
|-----|----------------|--------|------------|
| 資 格 | 一等航空運航整備士（飛行機） | 題数及び時間 | 25 題 1 時間 |
| 科 目 | 機体〔科目コード：09〕 | 記 号 | L1AX0917B0 |

☆ 注 意 (1) 「航空従事者学科試験答案用紙」（マークシート）の所定欄に「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」又は「科目コードのマーク」に誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格となります。

(2) 解答は「航空従事者学科試験答案用紙」（マークシート）に記入すること。

☆ 配 点 1 問 4 点

☆ 判定基準 合格は100点満点の70点以上とする。

問 1 耐空性審査要領における V_A で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 失速速度
- (2) 設計運動速度
- (3) 超過禁止速度
- (4) 最大突風に対する設計速度

問 2 標準大気に関する記述で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 海面上の気圧が水銀柱で 29.92 in であること
- (2) 海面上の温度が 59°C であること
- (3) 海面上における密度は $0.002377 \text{ lb} \cdot \text{s}^2/\text{ft}^4$ であること
- (4) 海面上からの温度が -56.5°C になるまでの温度勾配は $-0.0065^{\circ}\text{C}/\text{m}$ であり、それ以上の高度では温度は一定であること

問 3 層流と乱流の性質で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 乱流は層流より境界層の厚さが薄い。
- (2) 層流は乱流より摩擦抵抗が小さい。
- (3) 乱流は層流より剥離しにくい。
- (4) 流速は層流中では規則的に、乱流中では不規則に変化している。

問 4 翼型に関する用語の記述で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 迎え角とは、気流の方向と翼弦線のなす角度をいう。
- (2) キャンバとは、翼弦線と翼上面の距離をいう。
- (3) 縦横比とは、翼幅の2乗を翼面積で除したものである。
- (4) 翼弦長とは、翼の前縁と後縁とを結ぶ直線の長さをいう。

問 5 後退翼の特徴で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 音速付近の抗力が少ない。
- (2) 高速での方向安定及び横安定が良い。
- (3) 矩形翼に比べて揚力が大きい。
- (4) 上反角効果がある。

問 6 ウイングレットの効果で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 誘導抗力を減少させることができる。
- (2) 高速バフエットの発生を防ぐことができる。
- (3) 主翼の固有振動の発生を防ぐことができる。
- (4) 翼端渦が大きくなるので衝撃波の発生を遅らせることができる。

問 7 バンク角 60° で回転する機体にかかる荷重倍数はいくらか。

- (1) 0.7
- (2) 1.0
- (3) 1.4
- (4) 2.0

問 8 タックアンダに関する記述で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 失速直後に発生する機首下げの現象をいう。
- (2) 着陸接地前に発生する機首下げの現象をいう。
- (3) 回転時に発生する機首下げの現象をいう。
- (4) 遷音速域で発生する機首下げの現象をいう。

問 9 操舵力を軽減する方法で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) ヒンジ・モーメントを小さくする。
- (2) マス・バランスを調整する。
- (3) シール・バランスを取り付ける。
- (4) 油圧などによるPOWER CONTROL SYSTEMを用いる。

問 10 大型機の設計重量のうち最も重いものは次のうちどれか。

- (1) 最大離陸重量
- (2) 最大タクシ重量
- (3) 最大運用重量
- (4) 最大飛行重量

問 11 飛行中、主翼が着氷した場合に考えられる現象で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 翼型が変化することによる揚力の低下
- (2) 着氷による機体重量の増加
- (3) 抗力の減少
- (4) 失速速度の増加

問 12 セーフライフ構造に関する文章の空欄に当てはまる語句の組み合わせで次のうち正しいものはどれか。

セーフライフ構造とは、フェール・セーフ構造にすることが困難な脚支柱とか（ a ）等に適用されてきた構造設計概念であり、その部品が受ける（ b ）、疲労荷重、あるいは使用環境による劣化に対して十分余裕のある（ c ）を持たせる設計を行い、試験による（ d ）によりその強度を保証するものである。

| | (a) | (b) | (c) | (d) |
|-----|-----------|--------|-------|-------|
| (1) | エンジン・マウント | 終局荷重 | 強度 | 強度解析 |
| (2) | 胴体外板 | 飛行荷重 | 強度 | 評価方法 |
| (3) | エンジン・マウント | スラスト荷重 | 耐熱性 | 評価方法 |
| (4) | ウインド・シールド | 繰り返し荷重 | 耐熱性 | 強度解析 |

問 13 アルミニウム合金について次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 比重は鉄の0.6倍である。
- (2) 150℃を超えると強度が急激に下がり始める。
- (3) 2024-T3 の T とは熱処理したものという意味である。
- (4) 用途により鍛錬用と鋳造用に分けることができる。

問 14 鋼の種類と材料番号の組み合わせで次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 1××× : 炭素鋼
- (2) 3××× : ニッケル・クロム鋼
- (3) 5××× : ニッケル・クロム・モリブデン鋼
- (4) 6××× : クロム・バナジウム鋼

問 15 熱硬化性樹脂は次のうちどれか。

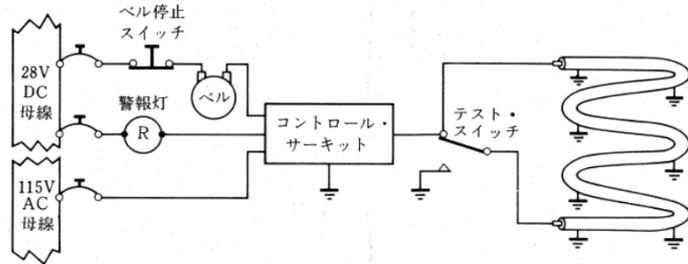
- (1) 塩化ビニル樹脂
- (2) アクリル樹脂
- (3) ABS樹脂
- (4) フェノール樹脂

問 16 与圧系統に関する記述で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 最大差圧が大きい機体ほど客室高度を低くできる。
- (2) 地上でオート・コントロールしているときはアウトフロー・バルブは全閉している。
- (3) 客室高度及び客室高度の上昇率は操縦室で設定できるが、最大差圧は設定できない。
- (4) 飛行中、急降下をすると外気圧より客室の気圧の方が低くなることもある。

問 17 下図は火災探知系統の回路図である。ディテクタのタイプで次のうち正しいものはどれか。

- (1) サーモカップル型
- (2) 抵抗式ループ型
- (3) 圧力型
- (4) イオン型



問 18 油圧系統で作動油の圧力が所定の圧力以下に低下すると油路を遮断する機能を持ったバルブは次のうちどれか。

- (1) プライオリティ・バルブ
- (2) シーケンス・バルブ
- (3) リストリクタ・バルブ
- (4) リリーフ・バルブ

問 19 前輪式着陸装置の特徴で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 高速でブレーキを強く働かせてもノーズ・オーバをおこさない。
- (2) 着陸および地上滑走の際、パイロットの視界が良い。
- (3) 主脚よりも重心が前方にあるため、グラウンド・ループをおこしやすい。
- (4) 地上滑走中に問題になるものとしてシミー現象がある。

問 20 ブリード・エアの用途で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) ハイドロ・リザーバの加圧
- (2) バキューム式・ウェスト・タンクの加圧
- (3) エンジン・スタータ用エア
- (4) 空調及び与圧用エア

問 21 相電圧115Vの発電機をY結線した場合の線間電圧 (V) は次のうちどれか。

- (1) 115
- (2) 162
- (3) 200
- (4) 250

問 22 「回路網の任意の分岐点に流入する電流の総和はゼロである」という法則は次のうちどれか。

- (1) オームの法則
- (2) フレミングの法則
- (3) キルヒホッフの第1法則
- (4) キルヒホッフの第2法則

問 23 ヨー・ダンパに関する記述で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) ヨー・ダンパは釣合旋回のための方向舵を作動させる。
- (2) ヨー・ダンパはタックアンダを防止する。
- (3) ヨー・ダンパはダッチ・ロールを防止する。
- (4) ヨー・レート・ジャイロは旋回率 (ヨー角速度) を検知する。

問 24 マーカ・ビーコン表示色と音声周波数の組み合わせで次のうち正しいものはどれか。

- (1) インナー・マーカは橙色で 3,000 Hz
- (2) ミドル・マーカは白色で 1,300 Hz
- (3) アウタ・マーカは青色で 400 Hz

問 25 電波高度計に関する記述で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 測定範囲は 2,500 ftまでである。
- (2) 使用周波数帯はSHF帯である。
- (3) アンテナは送信専用と受信専用が必要となる。
- (4) 機体姿勢の変化による誤差修正は、ジャイロからの信号で行う。

航空従事者学科試験問題

M20

| | | | |
|----|------------------|--------|------------|
| 資格 | 一等航空運航整備士（飛行機） | 題数及び時間 | 20題 50分 |
| 科目 | タービン発動機〔科目コード17〕 | 記号 | L1AT1717B0 |

☆ 注 意 (1) 「航空従事者学科試験答案用紙」（マークシート）の所定欄に「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」又は「科目コードのマーク」に誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格となります。

(2) 解答は「航空従事者学科試験答案用紙」（マークシート）に記入すること。

☆ 配 点 1問 5点

☆ 判定基準 合格は100点満点の70点以上とする。

- 問 1 耐空性審査要領で次のように定義されるものはどれか。
- 1 個以上の発動機及び推力を発生するために必要な補助部品からなる独立した 1 系統をいう。
- (1) 推進装置
 - (2) 動力装置
 - (3) 臨界発動機
 - (4) 動力部
- 問 2 気体の比熱に関する説明で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 気体を加熱するときの状態によって定容比熱と定圧比熱がある。
 - (2) 比熱の単位は kcal / kg°C で表される。
 - (3) 定容比熱の方が定圧比熱より大きい。
 - (4) 定圧比熱を定容比熱で割ると比熱比を求めることができる。
- 問 3 完全ガスの性質と状態変化に関する説明で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 等温変化では外部から加えられた熱量は全て外部への仕事に変わる。
 - (2) 定容変化では外部から得る熱量は全て外部への仕事に変わる。
 - (3) 断熱変化の膨張では外部からの熱の供給がないので温度は下がる。
 - (4) ポリトロップ変化は等温変化と断熱変化の間を変化する。
- 問 4 ピストン・エンジンと比較したタービン・エンジンの特徴で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 燃料消費率が高い。
 - (2) 熱効率が低い。
 - (3) 出力の割に小型軽量化できる。
 - (4) 高価な耐熱材料が必要である。
- 問 5 タービン・エンジンに関する説明で次のうち正しいものはどれか。
- (1) ターボプロップ・エンジンの主軸には 1 軸式のものは理論上ありえない。
 - (2) ターボプロップ・エンジンのフリータービン軸はコンプレッサを駆動しない。
 - (3) ターボファン・エンジンのファンは可変ピッチである。
 - (4) ターボシャフト・エンジンのフリータービン軸は必ずしも減速装置に入力されるとは限らない。
- 問 6 ターボプロップ・エンジンに関する説明で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 小型エンジンではリバース・フロー型の燃焼室が用いられる。
 - (2) 排気ジェットからも出力が得られる。
 - (3) 減速装置によりガス・ジェネレータの回転がパワー・タービンへと伝わる。
 - (4) エンジン出力は一般的にプロペラ駆動トルクで設定する。

問 7 馬力に関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 1 馬力は 1 時間当たり 550 ft・lb の仕事に相当する。
- (2) 1 馬力は 1 分間当たり 4,500 kg・m の仕事に相当する。
- (3) 馬力は仕事率のことである。
- (4) 1 馬力は 0.745 kW である。

問 8 以下の条件におけるバイパス比で次のうち最も近い値を選べ。

- ・ 吸入空気流量 : 1,770 lb/sec
- ・ ファン空気流量 : 1,476 lb/sec
- ・ コア・エンジン空気流量 : 292 lb/sec
- ・ ファン空気速度 : 807 ft/sec
- ・ 一次空気速度 : 1,500 ft/sec

- (1) 1.2
- (2) 1.8
- (3) 5.0
- (4) 6.0

問 9 出力に影響を及ぼす外的要因に関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 空気密度が増加すると出力は減少する。
- (2) 大気温度が低下すると出力は減少する。
- (3) 大気圧力が増加すると出力は減少する。
- (4) 飛行高度が高くなると出力は減少する。

問 10 アイドルに関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) アイドルでの出力レバー位置をフラット・レートと呼んでいる。
- (2) グランド・アイドルは地上における運転可能な最小出力状態である。
- (3) フライト・アイドルでは着陸復行時の適切な加速応答が求められる。
- (4) グランド・アイドルの回転数はフライト・アイドルより低い。

問 11 一般的にタービン・エンジンの各ステーションにおけるガスの状態を示す略号で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) EPR に使用するのは P_{t2} および P_{t7} である。
- (2) P_{t2} とは低圧圧縮機入口の静圧を示す。
- (3) P_{am} とは大気圧力を示す。
- (4) T_{t7} とは低圧タービン出口の全温度を示す。

問 12 タービン・エンジンの構造に関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) ガス・ジェネレータとは燃焼室のことである。
- (2) フリー・タービンはホット・セクションに含まれない。
- (3) パワー・タービンはコア・エンジンに含まれない。
- (4) アクセサリ・ドライブはコールド・セクションやホット・セクションに含まれない。

問 13 ベアリングに関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) ローラ・ベアリングはスラスト荷重を受け持つ。
- (2) ボール・ベアリングのアウタ・レースは回転摩擦を軽減するため、すべりを生じるようになっている。
- (3) ボール・ベアリングは熱膨張による伸びを逃がすことができる。
- (4) オイル・ダンブド・ベアリングは油膜を用いて支持剛性を下げ、振動を吸収する。

問 14 遊星歯車減速装置と比較した平歯車減速装置に関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 噛合歯数が少ないため歯面荷重が大きい。
- (2) コンパクトで大きな減速比が得られる。
- (3) 入力軸と出力軸は同一線上にできる。
- (4) 構造が複雑で部品点数が多く、減速比の選定で制約がある。

問 15 パーティクル・セパレータに関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 燃料に含まれる異物を分離する。
- (2) 滑油に含まれる空気を分離する。
- (3) 抽気系統に含まれる水分を分離する。
- (4) 吸入空気に含まれる砂や氷片を分離する。

問 16 スウェプト・ファン・ブレードに関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) チタニウム合金の鍛造製のものや複合材料製のものが実用化されている。
- (2) ブレードのスナバーにより流量の損失が減少し空力的に有効となっている。
- (3) ファンが発生するトーン・ノイズの量を減少させる効果がある。
- (4) ブレードに発生する衝撃波による損失を大きく減らし空気量を増加させる。

問 17 噴霧式燃料ノズルで次のうち誤っているものはどれか。

- (1) シンプレックス燃料ノズル
- (2) デュプレックス燃料ノズル
- (3) エア・ブラスト燃料ノズル
- (4) ベーパライザ燃料ノズル

問 18 プロペラの前進角が最も大きくなる時期で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 離陸時
- (2) 上昇時
- (3) 巡航時
- (4) 降下時

問 19 プロペラ効率に関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 推力馬力とトルク馬力との比をいう。
- (2) 幾何ピッチと有効ピッチとの比をいう。
- (3) プロペラ抗力とプロペラ推力との比をいう。
- (4) プロペラが1回転中に機体を前進させる距離とプロペラ抗力との比をいう。

問 20 定速プロペラのカウンタ・ウエイトの目的で次のうち正しいものはどれか。

- (1) ブレードをピッチ角が増加する方向に回す。
- (2) ブレードをピッチ角が減少する方向へ回す。
- (3) ブレードをアン・フェザリング方向へ回す。
- (4) ブレードを逆ピッチ角方向へ回す。